

< 10～12月の展示商談会のご報告 >

・ 2021年度「板橋区ものづくり企業商談会」概要

主催 : 板橋区産業振興公社

日時 : 2021年9月17日(木) 13:00～17:00

場所 : 板橋区立ハイライフプラザ2階

コロナ禍でありながら、主催者の万全の感染対策、NPOクラブ員と11社の招致企業の努力の上でリアル開催できた。当クラブが招致したバイヤー11社に対し出展側企業は42社であり、商談数は42に達した。結果は大多数が、関係を今後も継続商談することになり、非常に満足な商談会となった。



・ 佐賀県・関西機械要素技術展

第24回関西機械要素技術展は、10月6～8日にインテックス大阪で開催されました。佐賀県ブースでは、出展7社に対し当クラブが、企業招致支援を行い、18社31面談を実施しました。

< 出展企業 >

- ・ (株) アイティーインペル (見守りあんしんくん+eye、産直あんしんくん)
- ・ 大栄工業 (株) (画像検査装置)
- ・ 木村情報技術 (株) (AI-Q (アイキュー)、AI-Brid (アイブリッド))
- ・ (株) 脇山製作所 (精密板金加工)
- ・ 山口産業 (株) (産業用テント (上屋、テント倉庫) グランピングテント)
- ・ (株) 西村鐵工所 (CD ドライヤー (廃液処理) 他)
- ・ (株) 大橋 (樹木粉碎機 (竹も可能))

・ かがわ産業支援財団・関西機械要素技術展、関西2次電池展

10月6～8日に関西機械要素技術展が、11月17～19日に関西二次電池展がイン

テック大阪で開催されました。それぞれ以下の香川県企業が出展し、当 NPO クラブではユーザー企業の招致活動を行いました。

<関西機械要素技術展>

高木綱業(株)、高松帝酸(株)、バリオスター(株)、(株)プロテック、(株)レクザム、(株)Wave Energy

<関西二次電池展>

高松帝酸(株)、(株)四国総研、バリオスター(株)、(株)フジコー



関西二次電池展香川県ブース

・ 足利銀行ものづくり企業展示・商談会

2021年度も宇都宮市のマロニエ会館で10月27日に実施されました。出展企業は機械加工・金型・装置・制御関係等々の164社で、面談のために NPO が招致した企業は目標10社に対して17社でした。リアル商談会が71件、オンライン商談会が11件、合計82件の商談が実施されました。目標を大きく超えての達成でした。面談の評価結果も S、A、B が51%と次につながる事が期待できるものでした。評価が上位の出展企業は設計から製作までの一貫ができる、独特の加工方法を持っているなどの特徴があり、次年度以降への参考となりました。

・ 川口市市産品フェアでの企業招致活動

今年度の「川口市市産品フェア2021」は昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、当初はイベントを大幅に縮小して開催する方向で準備してきましたが、10月以降コロナ禍が沈静化した事もあり規制を緩和してほぼ例年並みの開催となり出展企業も昨年を上回る141社が参加する大盛況のフェアとなりました。我々のビジネスマッチングも目標をクリアして25社の企業招致で50件のビジネスマッチングを実施する事ができました。加えて今回初めて実施した「お気軽な経営相談」

コーナーも7件の相談があり川口市側からも評価をいただきました。来年度も引き続き実施していきたいと思えます。



・令和3年度 わかやま小規模商談会 in 大阪

11月18日 大阪商工会議所にて開催

主催：わかやま産業振興財団、 実施・運営：経営支援NPOクラブ

経営支援NPOクラブが以下の9社の発注側企業を招致し、和歌山県内の企業との面談の場を創出しました。

発注側企業（クボタ枚方製造所、クボタ環境サービス、日鉄テックスエンジ、神戸製鋼所、神鋼エンジニアリング & メンテナンス、ホソカワミクロン、西島製作所、パトライト、ツガワ）
和歌山県内参加企業32社、総面談件数：47件

見積りや試作の依頼まで話が進んだ面談が10件、継続商談を約束された面談が17件あり、発注側企業、和歌山県内企業の双方から、良い面談機会になったとの声が聞かれました。

・2021年度「産業交流展」概要

主催：東京都、東京都中小企業団体中央会等

(ただしNPOクラブは(株)日経イベント・プロより受託)

日時：リアル2021年11月17日(水)～11月26日(金)

オンライン2021年11月24日(水)～12月10日(金)

場所：東京ビックサイト南展示棟(1F、4F)

NPOクラブは本展示会において特別商談会への企業招致やマッチング支援を実施、リアル展が開かれた東京ビックサイトでコンシェルジュ業務(場内4カ所、1カ所2人配置)に携わったほか、オンラインによる出展者向けの「商談フォローアップセミナー」も行いました。

なお、企業招致数については主催者から要請されていた30社に対し、オンライン展・リアル展で計39社を招致。マッチング回数は133回(オンライン展+リアル展)、コンシェルジュ業務の対応件数は約120件(リアル展の3日間合計)、今回も都や招致企業、イベント運営会社など各方面から高い評価を得ました。



詳細はこちら

https://www.ka-npo.com/pdf/mm/no25_5.pdf

・四国産業・技術振興センター「都市圏マッチング」

2021年度の支援企業は7社です。機械加工・装置・制御関係が3社、食品関係が2社、介護・福祉関係が1社、環境関係が1社、という内訳です。

現在のところオンライン商談会が6件、リアル商談会が3件終了しています。

これから予定されている展示商談会は1件のみです。

2022.1/26-27「ビジネスチャンス発掘フェア」場所:エディオンアリーナ大阪で4社が出展します。

以上